

●一般演題一覧

| | テーマ | 発表番号 | 筆頭演者 | タイトル | セッション時間 |
|-----|-------------|------|--------|--|----------------------|
| 口演1 | 看護実践の支援 | O1-1 | 片岡 ヤス子 | がん看護サポートチーム実践報告(成果と課題) | 10:50-11:40 (50分) |
| | | O1-2 | 坂本 明美 | ホームレス専用病床におけるCOVID-19の集団感染の終息と再発防止に向けた取り組み | |
| | | O1-3 | 森川 佳子 | 長期入院高齢患者の在宅療養へ向けた調整事例 | |
| | | O1-4 | 高橋 淳子 | 「食べられない」と入院を繰り返す認知症のある男性高齢者への看護支援 | |
| | | O1-5 | 遠山 梓 | 精神科における小児期から青年期への切れ目ない支援ツールの開発と定着を目指したチーム活動 | |
| 口演2 | 現場を支える教育・研究 | O2-1 | 高橋 瞳 | 専門看護師による手指衛生改善のための支援 ～組織開発に向けたアプローチ～ | 13:35-14:25 (50分) |
| | | O2-2 | 福山 雄三 | 急性期病院における身体拘束解除に向けた取り組み—解除検討シートを使用した定期的なカンファレンス実施後の変化— | |
| | | O2-3 | 瀧 洋子 | 専門看護師による臨床倫理教育プログラムの実践とその効果 | |
| | | O2-4 | 長崎 由紀子 | 感染症看護専門看護師の新型コロナウイルス感染者の看護の体験 | |
| | | O2-5 | 奥 佳奈 | 専門分野外の対応困難事例へのCNS実践 ～中学生Aが適切に支援されるために～ | |
| 口演3 | アドボケート | O3-1 | 高橋 香代子 | 急性期病院における『身体拘束最小化キャンペーン』 | 16:00-16:50 (50分) |
| | | O3-2 | 平馬 知実 | COVID-19高度実践看護の実際 -隔離入院中にADLが低下した高齢患者の倫理調整を通して- | |
| | | O3-3 | 路川 恵利加 | 救急集中治療室(EICU)看護師の倫理的ジレンマに対する臨床倫理検討シートの活用 | |
| | | O3-4 | 今村 のどか | 当院におけるCOVID-19クラスター対応をめぐる対策改善の試み-感染対策とリハビリの両立を目指して- | |
| | | O3-5 | 植竹 夏子 | がん看護外来におけるCNSとしての課題 ～意思決定支援に焦点をあてて～ | |

| | テーマ | 発表番号 | 筆頭演者 | タイトル |
|---------|----------------------|-------|--|--|
| 口演(WEB) | 看護ケアを向上する教育 | W1-1 | 桃坂 真由美 | 糖尿病ケア領域院内認定看護師の協働する力を高めるための合同カンファレンスの取り組み |
| | | W1-2 | 山本 茉莉 | ICU看護師の倫理問題解決に取り組む実践力向上を目指した支援～看護師による主体的な倫理カンファレンス開催を目指して～ |
| | | W1-3 | 戸沢 智也 | 専門看護師による看護研究への支援による成果- 外部施設への活動からみた一考察 - |
| | | W1-4 | 高野 智早 | A施設看護師の倫理的問題における行動力・感受性に影響する要因の検討 |
| | | W1-5 | 藤井 和実 | 看護師に対する多職種によるがんのリハビリテーション研修の効果と課題 |
| | | W1-6 | 岡崎 理絵 | CNS会における組織分析を活用した取り組み—倫理コンサルテーションチームの活動拡大に向けて— |
| | | W1-7 | 工藤 祥太 | 認知症ケアチーム活動開始による精神科リエゾンチームへの影響に関する検討 |
| | 専門知識と技術の開発と新しい看護への挑戦 | W2-1 | 早川 知美 | ICUのない地域の急性期病院におけるCOVID-19重症呼吸不全患者の看護ケアに対する取り組み |
| | | W2-2 | 内村 恵里子 | がん患者と心不全患者における苦痛スクリーニング評価の有用性の検討 |
| | | W2-3 | 世利 佐知子 | がん看護専門看護師による入院時の情報提供が看護実践にもたらした効果 |
| | | W2-4 | 河野 佐代子 | 多職種チームによる高齢者意思決定支援の定着に向けた実践プロセス |
| | | W2-5 | 笠間 秀一 | コロナ禍における7人制ラグビーの安全な活動に向けた感染対策の実践 |
| | | W2-6 | 嵐 弘美 | 職場不適應となった看護師の精神状態の悪化を防ぎ職場復帰を可能にしたリエゾン精神看護専門看護師の即応的なメンタルヘルス支援 |
| | | W2-7 | 龜山 千里 | 専門看護師が行うCOVID-19流行下での児童虐待に対する早期発見・予防に関する活動-多職種への働きかけに焦点を当てて |
| | W2-8 | 松嶋 史絵 | 「多問題事例への支援における退院支援看護師のインテークの思考と行動」 | |
| | 患者と家族に寄り添う看護 | W3-1 | 小泉 未央 | アドバンス・ケア・プランニングと多職種連携の実践から在宅療養継続に繋がった事例 |
| | | W3-2 | 牧野 路子 | 短期入院を繰り返す通院治療中の患者への意思決定支援-外来化学療法室と病棟との連携の一症例- |
| | | W3-3 | 山本 詩帆 | 重症心不全患者の意向に沿った在宅移行を支えるための病院と在宅スタッフとの協働 |
| | | W3-4 | 疇地 和代 | 積極的抗がん治療の限界を迎える在宅療養患者の看護-訪問看護の現場からAdvance Care Planning(ACP)を考える- |
| | | W3-5 | 光永 祐子 | A病院緩和ケア病棟における自宅で過ごしたい患者・家族に対する気持ちのゆらぎを支える看護実践 |
| | | W3-6 | 福島 範子 | 専門・認定看護師による当院におけるACP普及の取り組み(第1報) —対象者の意向を尊重した意思決定支援のための手引きとACP運用マニュアルの作成— |
| W3-7 | | 服部 悦子 | 放射線治療部門専従のがん看護専門看護師が実施したペパド受容体放射性核種療法(PRRT)導入までの役割 | |